

租税教育の実践について



石巻市立桃生小学校
教諭 千葉 香織

石巻市立桃生小学校 6年1組（11名）

- ▶ 素直で、学習に対して一生懸命取り組む児童
- ▶ 「分からない」ことを、進んで表現できる児童
- ▶ 自分の考えを発表することに苦手意識のある児童



男女問わず仲が良く、
何事もみんなで協力して
取り組む学級

発表の流れ

- ▶ 1 社会科の指導過程について
- ▶ 2 租税教育 学級での取組
- ▶ 3 児童の感想から

- ▶ 1 社会科の指導過程について
- ▶ 2 租税教育 学級での取組
- ▶ 3 児童の感想から

第6学年 社会科指導計画

▶ 年間時数（105時間）

◎政治（19時間）

◎日本の歴史（72時間）

◎国際（14時間）

このうち、
「税金」の内容は
1時間のみ！

国民の三大義務

- ▶ ① 勤労の義務
- ▶ ② 納税の義務
- ▶ ③ 教育を受けさせる義務

児童の実態

- ▶ 新聞や読書などの活字離れ
→ インターネット（動画や画像に偏りがち）
- ▶ 政治やニュースへの関心が低い。



まずは「税金」への
関心を高めること！

- ▶ 1 社会科の指導過程について
- ▶ 2 租税教育 学級での取組
- ▶ 3 児童の感想から

取組①「租税教室」

▶イラストと税金の種類をマッチング

児童同士で相談して回答。
初めて聞く名前の税金もあり、
分からないことが多いからこそ
疑問が生まれ、意欲が高まった。



取組①「租税教室」

▶「税金」が使われているものを探す

町のイラストを見て、税金が使われているもの
について考える。

もしも、税金がなかったら...

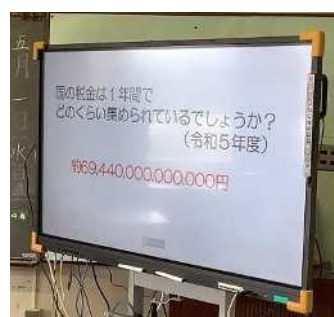
- 例) 救急車 → 有料になる
- 橋 → 壊れたまま
- 交番 → 有料メニュー
- 町の中 → ごみだらけ



取組①「租税教室」

▶「税金」に関するクイズ 例)

- ・ 1年間で納められる税金の額（約69兆円）
- ・ 種類別の税金の数（約50種類）
- ・ 小学校で6年間勉強するために
かかる税金の額（一人585万円）



取組①「租税教室」

▶模擬投票

3人の候補者がそれぞれ
提案する税金をもとに、
誰に投票するかを考える。



日常生活との関連



取組①「租税教室」

▶「1億円」の重さ体験

たくさんの税金が使われていることから
実際の「1億円」の重さを体験。



取組②「税に関する絵はがきコンクール」

▶ 毎年、6年生を対象に開催

▶ 「夏休みの課題」として学級全員取り組んで 応募



取組②「税に関する絵はがきコンクール」

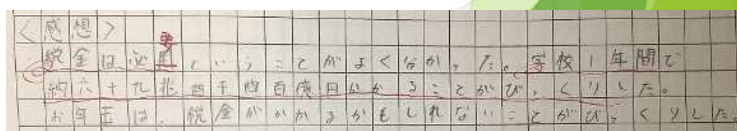
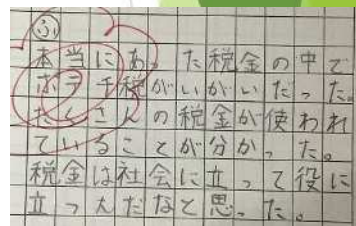


- ▶ 1 社会科の指導過程について
- ▶ 2 租税教育 学級での取組
- ▶ 3 児童の感想から

児童の感想から

- ▶ 身近にたくさんの税金が関わっていることを理解
- ▶ 1年間で69兆円も納税されていることへの驚き
- ▶ 税金の必要性や大切さを実感

→ 将来を担う
納税者としての
第一歩



ご清聴ありがとうございました